



プレスリリース

2023年9月13日

マレリ、The Battery Show North America 2023 で電気自動車のトランスミッションおよびサーマルマネジメント向け新スマートアクチュエータを発表

マレリは、複雑な車両機能の作動を簡素化するために設計された、電気自動車向け**多目的スマートアクチュエータ**の新シリーズを発表します。未来の車にはさまざまな役割と目的を持つアクチュエータが 100 以上搭載されることが予測されており、このソリューションを使うことで、自動車メーカーが直面する機械や電子環境の複雑さを軽減し、車両への統合も容易になります。

マレリの新スマートアクチュエータには、アクチュエータ自体を自律的に制御し、車両の電子ネットワークに接続する、電子モジュールが搭載されています。このデバイスは、複雑な車両エレクトロニクスやトランスミッションの構成に適合するように、柔軟性があり、モジュラー式で、且つ拡張性のある機械設計になっており、さらに統合を容易にするために設計されたソフトウェアマネジメントも備えています。総合的に、カスタマイズと車両への取り付けをシンプルにし、超小型軽量で、車載診断機能を備え、サイバーセキュリティへも対応しています。

マレリでは、**ハイブリッド車および完全電気自動車のトランスミッション制御用多目的アクチュエータを提供**しており、パークロックやディスコネクトクラッチ、シフトバイワイヤ、2 速アクチュエータなどのシステムに応用されています。さらに、駆動力とサーマルソリューション分野におけるマレリの強みを集結し、バッテリー式電気自動車のサーマルマネジメント用アクチュエータの開発も行っています。特に、高い安全性とサイバーセキュリティ、正確でスピーディーな動作、過酷な環境での使用など、高度なパフォーマンスと機能が要求されるハイエンドのアクチュエータに重点的に取り組んでいます。マレリのシステムに関する専門性と統合力に基づいた、電気自動車向けの新しいアクチュエータは、ターボチャージャの駆動、エンジン吸気の管理、トランスミッションの駆動などを担う、これまで量産を行ってきた内燃機関用アクチュエータ群に加わります。

この最新スマートアクチュエータは、2023年9月12日から14日にアメリカのミシガン州ノバイで開催される、バッテリーと車両電動化の先進技術に関する北米最大のイベント「**The Battery Show 2023**」の**2219 番ブースで初公開**されます。

他にも、このイベントでは、2023 Automotive News PACE Award の最終選考に残った**マレリのピークルドメインコントロールモジュール**を含む、先端技術も展示されます。これは、異なる駆動力を持つ車両向けのクロスドメインコントローラで、駆動の力とシャーシ機能の統合を強め、車両のハンドリングや快適さ、パフォーマンスを向上しつつ、電気・電子アーキテクチャを簡素化するものです。

このイベントで、マレリは、キャビン、バッテリー、e パワートレインのサーマルシステムをひとつのコンポーネントに効率的に組み合わせることで、より効率的なサーマルマネジメントを実現する電気自動車向け**統合熱管理モジュール (integrated Thermal Management Module (iTMM))**も展示します。その主な利点としては、複雑さの軽減、アセンブリの簡素化、そして競争力のあるシステムコストです。

さらにこの The Battery Show では、集中型、分配型、およびワイヤレスのバッテリーマネジメントシステムやバッテリーサーマルプレートなど、駆動とサーマルソリューションの最新技術なども紹介します。



マレリについて

マレリは、世界的な独立系自動車関連サプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ当社の使命は、お客さまやパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、よりコネクティビティの高い世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約 50,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、米州、欧州、アフリカに約 170 の施設や研究開発センターを有しています。